

今年もいよいよ、風が春の香りを運び、花が咲き始めました。皆様の新しい希望が準備されつつある春です。

本日、学校法人ワタナベ学園吉川福祉専門学校第二十二回卒業証書授与式を挙行できますことは感慨深く、誠にありがたいことです。私も大きな安堵と喜びとともに皆様への感謝の思いでいっぱいです。

皆様の吉川福祉での学びは常に新型コロナウイルスの流行との闘いでした。様々な自粛を余儀なくされ、どんなにか不安であったかと思えます。施設での実習はほぼ実施できたものの訪問介護の実習は校内実施となりました。また通常であれば仲間との語らいとなる昼食時も常に黙食をお願いし実習先や授業でマスクがとれない中でのコミュニケーションに苦心されたと思います。こんな苦しい状況でも皆さんはよく学校からの指導・お願いを聞き届けていただきました。

結果として校内で感染拡大は報告されていません。授業をとめることもありませんでした。皆様のご協力あつての成果です。

実に困難な二年間でした。しかし、楽しい二年間であり、頼もしい二年間でした。それは卒業生の皆様の元気に頑張る姿に励まされ、「困難の中でこそ鍛えられるものがある。」「非常時に希望の種をまくのが大事だ。」と教えられたからです。本日の卒業式はある意味で新型コロナウイルスに負けなかった皆様と吉川福祉専門学校の勝利宣言でもあります。

皆様は本校で介護福祉士の国家資格取得を目指して熱心に真面目に丁寧に学んでこられました。特に国家試験に向けて皆様が試験直前まで、協力しながら勉強に励む姿はとても頼

もしいものでした。皆様には大きなプレッシャーであったことと思います。一月末に行われた国家試験の結果発表は今月末です。きっと努力が報われ全員が合格しているものと確信しています。

施設での実習は二年間通算で450時間を超え、新型コロナウイルスの流行とも戦いながらの実習でありました。実習が終えるたびにたくましくなり、自信を深めていかれる皆様の姿に驚きのまなざしを向けると同時に頼もしさを感じたものです。

学校としては、皆様の学ぶ意欲に対して、全力でサポートしようとしてきたところですがなかなか行き届かないところもあったのではないかと思います。卒業後も、今まで通り皆様へのサポートをお約束します。現場で何か行き詰まったり、相談したいことができたら是非、気軽に吉川福祉にお立ち寄りください。私たち職員一同、大歓迎です。

世界に目を向ければ、ロシアによるウクライナ侵略という。未曾有の事態が一年を経過していまだに継続中です。パндеミックはじめ想像もつかなかったことが立て続けに起きこれからを考えると気分が沈みます。しかし、私は皆様こそが、これからの社会の希望であると強く思っています。人が人を思いやり、より良い生き方をサポートするという人間の大きな美德の表れ、根本の形が介護だと思っています。その精神が具現化されるとき、世界は平和になるものと確信します。

皆様の同級生には外国からの四名の留学生がいます。新型コロナウイルスの流行で帰国もままならない中でよく努力されました。中でもミャンマーからの留学生の方はお国も不安定な中、本当に頑張ったと思います。四人の留学生の姿はつ

い怠け、手を向く自らを奮い立たせる手本のようにも思いました。そんな皆さんが卒業されることは本校にとっても誇りです。今では日本語もとても上達し、二年後期の成績ではトップをうかがうほどで、その努力する姿は日本人の学生の皆さんにも良い影響を及ぼしていました。加えて、クラスメイトである日本人の学生の皆さんのサポートもとても丁寧でありがたいものでした。ありがとうございました。

卒業後は、一人一人が介護サービスの利用者様に真摯に向き合い、利用者様と共に生き生きと幸せな毎日を送ることが第一です。とびきりの笑顔とあふれでる元気で日々の仕事と日々の生活の両方を楽しく充実したものにしていくって下さい。地域の活性化や発展のもと皆様活躍です。私は皆様日々が日々の介護福祉士の仕事を通して、介護の現場を、日本の介護の未来を、新型コロナウイルスの流行終息後の日本の社会を明るくしてくれと確信しています。それは世界の平和につながります。繰り返し返しますが、皆様には大きな力があります。その力はより良い社会、より良い世界の実現に欠かせないものです。

本日もご臨席賜りましたご家族の皆様、お忙しい中誠にありがとうございます。過日、卒業に先立って行われた卒業研究発表会はとても感激的でした。その中で感じたのは「介護はたのしい。」と「介護は人を育てる。」という事でした。卒業生の皆様は、新型コロナウイルスの流行で本当に大変な中、入学時には考えもつかない、実に頼もしい成長を遂げました。本日のご卒業誠におめでとうございます。ご家族の皆様への絶え間ないおおきなご助力に絶大なる感謝を申し上げます。

卒業生の皆様、いよいよ、旅立ちの時です。本日まで見守ってくださったご家族の皆さんやお世話になったすべての方々に感謝し、介護の世界に飛び立ってください。

吉川福祉専門学校は、いつまでも皆様を応援しています。皆様の作る新しい希望によって、世界はきっと、再び輝き始めることができます。

令和五年三月十日

学校法人ワタナベ学園吉川福祉専門学校長 久田晴實